

甲南大学FD委員会主催
2021年度「新任教職員ガイダンス」開催

4月2日に、新任教職員ガイダンスを開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため十分にソーシャルディスタンスをとった開催となりました。中井伊都子学長をはじめ、佐藤泰弘副学長、村嶋貴之副学長、森元勘治学長補佐、伊庭緑学長補佐、高龍秀学長補佐が出席されました。新任教職員の出席者は16名でした。



中井学長より、甲南大学の教育の現在と未来について詳細なお話がありました。その概要は次の通りです。

甲南大学は、人物教育率先の理念のもと、教育の質の一段の向上を目指した「甲南新世紀ビジョン」を定め、全学を挙げてその実現に取り組んでいます。2020年度における甲南大学のありたき姿を示した「KONAN U.VISION 2020」は、独自性の高い数々の成果を生み出し、完成年度を迎えました。これを受け、成果の継承・発展と新たな挑戦によって、さらなる進化を目指した「KONAN U.VISION 2025」を定めました。新型コロナ

ウイルス感染症は、学生の学びにも大きな影響を与え、未だに予断を許さない状況が続いています。しかし、どのような状況にあっても人物教育率先の理念を追求し続ける必要があります。甲南大学は、2021年度からスタートする「KONAN U.VISION 2025」のもと、メディアムサイズ総合大学の利点を生かした人物教育をより強力に推し進め、同ビジョンに基づく「メディアムサイズ総合大学の特色を生かした質の高い教育基盤の確立」「新たな時代に向けた甲南教育プログラムのさらなる発展」「融合型グローバル教育の浸透と発展」「地域連携の深化と教育への展開」「世界に通じる特色ある研究力の活用と展開」「KONAN クオリティの追求と創造」の基本方針に沿って、その実現に取り組んでいきます。





新任教職員の自己紹介に続き、高 龍秀 FD 委員会委員長が、「建学の理念と甲南大学」として、学園創立者 平生 鈞三郎と人物教育の率先について話されました。また本学の教育基本方針、FD 活動等のお話がありました。

FD 活動については、授業改善アンケートの実施や新任の先生対象にオンデマンド講義を受けることができる取組み等について話されました。

昨年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くの授業がオンラインで実施されました。授業改善アンケートもオンラインで実施されました。

新任教職員ガイダンスを受けてアンケートの主なコメント（原文のまま）

- ◆ 中井学長による KONAN U.VISION 2020 の成果と課題、KONAN U.VISION 2025 に定められた理念と展望など、丁寧に説明いただいたことで学園に対する理解が深まりました。平生鈞三郎先生の教育、建学の理念にも共感するところが多く、自らが授業等を通して学生達と豊かな学びを実現していきたいと考えています。高先生のお話わかりやすく、大変参考になりました。
- ◆ 学長から学園が目指す方向性など様々なお話が聞いてよかった。
- ◆ 全体的にあたたかい雰囲気が進められたのがよかった。
- ◆ 情報量が多いので、何回かに分けるなどしたほうがいかも。
- ◆ 向かうべき道が明確にわかっていることは、業務にすぐ結びつけることができなくても働くモチベーションにつながると感じました。甲南漬けの家族のもとで育ち、自身に誇りを感じ、より母校に貢献する意欲をもちました。
- ◆ 甲南大学のビジョンや建学の理念を意識して業務に取り組んでいきたいと思いました。
- ◆ 現在、授業準備を進めておりますが、照らし合わせるべき理念について理解が深まりました。
- ◆ 存在だけ知っていた取り組みなどの詳細を知ることができ、自分の職場について理解する良い機会となりました。

新任教職員の皆様ありがとうございました。